

しかし、良き伝統、良き思いを教えてくれた大阪府立旭高校50周年を迎えることを思つたとき、「このメモリアルな伝統を保つべき」との記念行事に参加出来る中でも良き伝統を引き継ぐ気持ち統一する母校が維持出来るよつて、我々同窓生の「気力ある姿」がよう頑張つていよいよ自分を奮起させるところです。

知性と
教養

校長
井 和正



還暦を迎
えて

同窓会会長（4期生）
上浦 康平

この時間で現地の方で、我々は50周年の同窓会を企画する。旭高の存続者たる私たちは、50周年の開催をめざして、この目標を持った喜びを感じる。嘔み締めて、もう暫く気力を奮い立たせ、必ず復帰する21世紀の日本を信じて、本年の同窓会への参加を期待し、参集会員を中心[newline]に新しい21世紀を迎えるため、楽しいとして有意義な時となる「歌謡会」を期待して、挨拶させて頂きます。

九宮公報

第27号

発行
区高殿5-6-41
阪府立旭高校同窓会
行人 上浦康平
編集
窓会報編集委員会

第27号

発行 池田高殿 5-6-41 恵心会 平成元年
大阪府立高大校 同上
発行人 岸和田市立高大校
編集委員会 恵心会報編集委員会
* 大股を広げて座席を占領する人。
* 電車の中ですぐやがみこむ
* もやみに空き座を捨てる人、
* 乗り物でのマナーが悪い、特
に電車の中でのマナー。
* いわゆる「ベターライアン」と
言われる若者たち。
* 若者は道端や広場でウンコ坐
りしたまま話し込んでいる若
者、いわゆる「ベターライアン」と
言われる若者たち。
* そういう例は列挙したまゝさ
がないだろうと書いています。彼
らの姿は見て醜い、自分
が「肝腎なのは彼らがそれらの
ことに気がついていない、自覺
していない」という他人に迷惑をかけ
ているという意識がまったくくな
らないことだ、と書いています。
世の中は自分一人で生きてい
るのはしない。社会は自分と
まったく同じ資格と権利を持つ
無数の他者が生きている。世
の中は自分一人で成り立ってい
るのではない。自分の外に他人
もいる。そのみんながてんでんに
自分の欲望だけを主張しあって
いっては社会生活は成り立たない。
他人の主張や欲望にも自己の主張
も同じように存在し理由をみる
めねばならない。そのためには
自分の欲望やふるまいを説明す
ることも必要も出て来る。世間で譲り合
う精神を持たねばならない。
また、作法の問題は、何が善
いか悪いか、何が美しいか醜い
か、善悪美徳を行った値判断
が時間にできる行動様式である
といつていい。心の中にそのよ
うな礎石が作られている。それが人
間の品性に関わる問題で、結局は人
間の人生いかに生きるか、という昔
ながらの問題に帰着する。と言
っている。
イギリスのパリックスクー
ルの教育が最も重んじられるの
は、品性、紳士らしい行為を
すること、人生能力は最後で
ある。とも言っている。
従つて、君達もたんなる知識
青年にいることなく、品性を
持つた高い知能・品性を持った
豊かな教養を身に付けた高校生
になつて欲しいと思ひます。
以上が私の拙い話の概要です。

昨年11月7日(土) 新阪急ホテル「星の間」(2F)にて、同窓会総会が行なわれました。
当日の楽しいスナップ写真をご紹介致します。



大阪府立旭高校同窓会

11月3日(木) 文化の日 太閤園

The map shows the Nihonbashi Station area with several exits labeled: A1 (東口), A2 (西口), A3 (北口), A4 (南口), B1 (中央口), and C1 (新橋口). Key landmarks include the Nihonbashi Bridge (日本橋), the Nihonbashi River (日本橋川), the Nihonbashi Station building (日本橋駅), the Nihonbashi Post Office (日本橋郵便局), the Nihonbashi Fire Station (日本橋消防署), the Nihonbashi Police Box (日本橋警察箱), the Nihonbashi Station Bus Terminal (日本橋駅バスターミナル), the Nihonbashi Station South Exit Bus Stop (日本橋駅南口バス停), the Nihonbashi Station North Exit Bus Stop (日本橋駅北口バス停), the Nihonbashi Station Central Exit Bus Stop (日本橋駅中央口バス停), the Nihonbashi Station East Exit Bus Stop (日本橋駅東口バス停), the Nihonbashi Station West Exit Bus Stop (日本橋駅西口バス停), the Nihonbashi Station South Exit (日本橋駅南口), the Nihonbashi Station North Exit (日本橋駅北口), the Nihonbashi Station Central Exit (日本橋駅中央口), the Nihonbashi Station East Exit (日本橋駅東口), and the Nihonbashi Station West Exit (日本橋駅西口). There are also labels for the Nihonbashi River (日本橋川) and the Nihonbashi Bridge (日本橋).

恩師 同窓生が一堂に集い樂しい一時を！

※出欠のハガキは必ず10月20日までにご返送ください



名の先生方が文筆活動や煙での講演など、いきいきとした近況報告をされたり思い出記念撮影になりました。70名が一度にカメラに納まるのは大変でしたが、どうにか全員並びハイボール!! 「先生方のいきいきした姿は、まさに学生時代にいた私達も健康的に元気で頑張りましたね。」と箕面市長橋本さんの音頭で乾杯。続いてアトラクションの最後は、各クラスによるダンスの披露となりました。卒業式は、修学旅行、運動会、サイクリングなど、様々な行事で盛りあがめられました。生徒たちは、手元に残っている写真を見ながら、笑顔で話す姿が印象的でした。

3期会報告

3 期生

松村富久枝（旧姓增家）

同期会



第3回旭高校6期生同窓会

「さすがに6期生は、ハーバードがある。」6月19日午後3時から大阪市中央区の中華料理店で開いた6期生同窓会の会場は、いったん晴れやかで溢れていた。出席者たる私を含む69人の予想を超える数だったほか、笑い声が軒並み響いていた。6期生は、完全に新しい仲間へとつながった。6期生同窓会は1、2回目となる開いてから少し寂しさがいる。これまで50年が近づいてくる。校創立50周年が近づいてくる。



笑い声が絶えず、「あの日
に全員 完全に戻っていた。
6期生同窓会は、1、2回目に
開いてから少し間があった。
001年に予定されている旭
校創立50年が近づいてくる。少



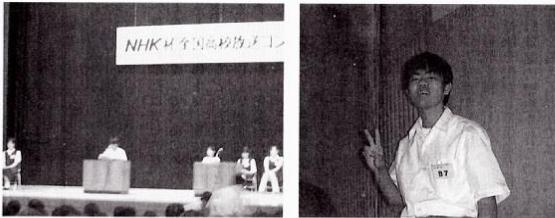
ます。

私は7月21日から8月8日にかけてイギリスのバーミンガムに行く所にホームステイに行きました。私がイギリスに行つて受けた印象は、緑がたくさんあります。そこまでいいだったことです。それで驚いたことは、バーミンガムに住む人々は自転車あまり使わず、少しの距離でもバスか自動車を使つていきました。私は車酔いをするので、自転車が必要だとすごく思いました。

私はバーミンガムに行つて、英語力はあまり伸びなかつたけど、日本で出来ないいろいろな経験をできる良かったのだと思

→に行つて 宮崎 早苗

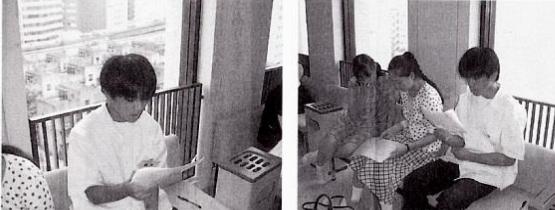
幹事の不手際で一次会はしりきれ気味になつたが、二次会は三次会と次々と流れ、夜遅くまで歓談が続いた。「毎年やれの声も高く、再会を約束して解散した。



放送部顧問 竹中信雄
NHK全国放送コンテストの
朗読部門は、指定が起こったなど表現す
るかという点で競います。大勢
の見学者がいる、合唱コンクール
や体育祭・文化祭校内放送と
いつた項目の活動の成果が問わ
れる。放送部は、塘上で自在に表
現する工夫は、合掌で、今年は大阪府の決勝
に出、今年は2名が大阪府の決勝
に進出したうち2年生の柳伸
一君がはじめて東京で行われる
全国大会への参加資格を獲得す
ることができました。

7月20日、終業式的翌日に、
部員合計3名とともに東京都内
のコンテスト会場に駆けつけ全
国大会の予選してきました。
このことができたのは、昨年ま
での壁も厚く、残念ながら初戦敗
退という結果におわってしま
ましたが、今年の経験をもとに
さらに研鑽を重ね、来年の大会
において捲土重来を期すべく部
員一同がんばっています。

N H K 杯 全 国 高 校 放 送 コ ン テ 料



2年6組 9番 柳伸
と思えばあの大会では夢のよう
なことが起こったなど思いました。
放送部に入つてから最初の大會
で、別に郎談やらアナウンスに表
興味があつたわけでもなく、大會
のことも一週間前まですっかり
忘れていらくらいでしたから。
それでも、なぜか、全国大會
にいく事に決まつた時、何だかわ
僕は実感が全くできませんでしか
なあ、本当に自分が全国大會いく
のかなあと、全国大會の前日ま
で考へました。

その日は、七時くらいから新
幹線に乗つて東京に向かいました。
乗つて乗つて途中に車両の間でし
ところに行つて先生と練習したや
りしながら三時間くらいしてや
つと東京につきました。

駅についた時には、別に何も感
じなかつたのですが、受付の会
場に行くとぞろぞろ他の学校の学
生がいて驚きました。本番ではあ
はつくさんの人が見ている中で、あ
がつてしまつてあまりいいでなかつた。やはり準々決勝で落ちてしまつて、次の日大阪へ。
来年はがんばろうと思います。

創立50周年記念行事後援会中間報告

平成11年8月31日現在

振込者数 243名 義援金総額 1,721,000円

=ご協力ありがとうございます。= (順不同)

《お願い》

創立50周年記念行事後援会活動にご協力下さい。同窓会としては、後輩達の教育環境整備を中心に、50周年事業を計画致しております。一名でも多くの方のご協力ををお願いいたします。

☆1口 5000円 (1口以上。但し、1口未満でも結構です。)

☆来年(平成12年)も実施しますが、毎年でも結構です。

☆本年ご協力いただいた方のご芳名は、来年の『旭窓』に紙面において感謝の意を表します。

☆同封の専用振込用紙をご使用下さい。

会長 上浦 康平

《ご注意》

今後、母校50周年に向けて、多方面(新聞・出版業界など)から広告・寄付の依頼が、会員各位にむけて行われると予想されます。本同窓会としては本事業(振込による寄付)以外は行っていません。ご注意下さい。

同窓会役員一同

